

～～恒久グラウトを用いた急速浸透注入工法～～

国道 157 号線における液状化対策工

【現場概要】

材料:恒久グラウト「パーマロック・ASF-Ⅱ」

工法:エキスパッカ工法

工期:2004年10月～2004年12月

【調査結果】(調査日:2011年4月22日)



施工状況



地震後 (2011年4月22日)

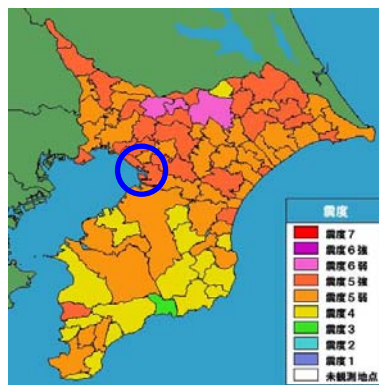
パーマロック・ASF-Ⅱを用いたエキスパッカ工法で液状化対策を実施した施工箇所では変状がないことを確認した。

【地震概要】



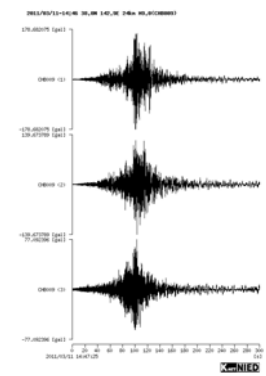
調査場所

(Yahoo! より)



震度分布

(千葉県防災ポータルサイトより)

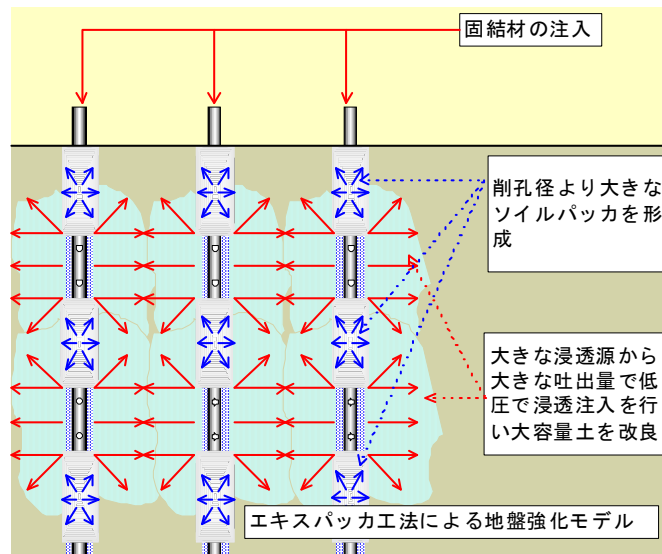


地震波形

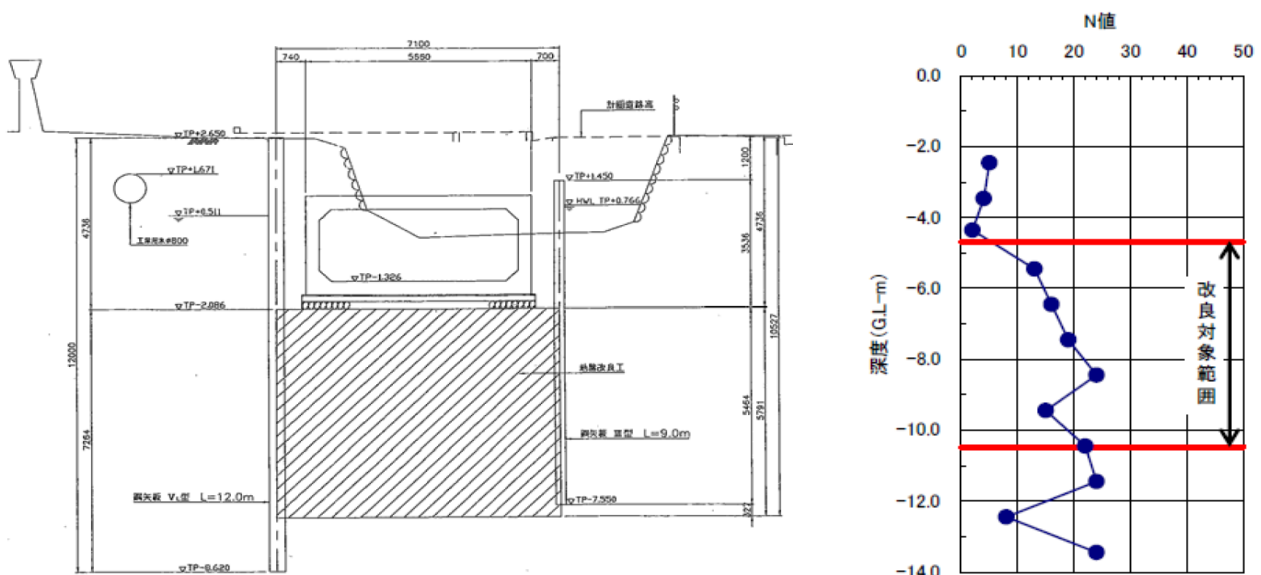
(K-NET より)

2011年3月11日の東日本大震災における千葉県千葉市中央区は震度5強。最大加速度は178gal程度であるが、継続時間が長い。

【エキスパッカ工法】



【地盤改良断面図】



地盤注入開発機構 恒久グラウト・本設注入協会

事務局 〒113-0033 東京都文京区本郷3-15-1 美工ビル5階 ジャテック (株) 内

TEL 03-3815-2162 FAX 03-3815-2102

URL <http://www.jckk.jp> E-mail info@jckk.jp

工法事務局 強化土エンジニアリング株式会社

事務局 〒113-0033 東京都文京区本郷3-15-1 美工ビル7階

TEL 03-3815-1687 FAX 03-3818-0670

URL <http://www.kyokado-eng.com> E-mail kyokado@nyc.odn.ne.jp